

レーザーを使った  
最新鋭の医療機器でも  
手術ができますよ

新しい治療  
なんだね！



**特集** 最新鋭の医療機器で  
安心・正確な  
白内障治療を！





# 最新鋭の医療機器で 安心・正確な 白内障治療を！

白内障とは、目の中の「水晶体」というレンズの部分が増えた状態のことであり、視力低下などの原因となります。  
要因は「加齢」が一番多く、痛みを伴わないため、少しでも違和感を覚えたら外来受診することが大切です。  
当院では、最新鋭の医療機器をそろえ、安心して正確な白内障治療を行っています。



洛和会音羽病院  
アイセンター 医師  
宇根 宏容

「こんな人は白内障かも？」  
「外来でご相談ください！」

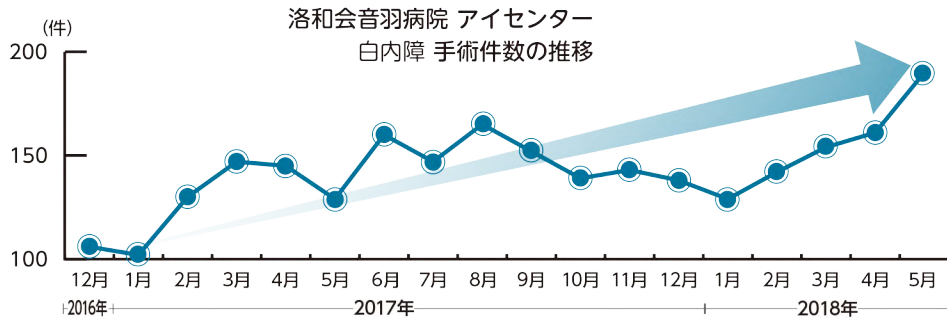


- ・最近視力が急激に落ちた
- ・光を見ると極端にまぶしい
- ・目のかすみが多い

加齢のほかにも、外傷・アトピー・糖尿病などの代謝性の疾病が要因となる白内障もあります。

「白内障の検査・手術  
ってどんなもの？」

まずは医師が問診や検査の上、保存治療か手術適応かを判断します。日常生活に支障が出る場合は手術を行い、水晶体を取り除き、人工のレンズを挿入します。アイセンターでは、最新鋭の医療機器をそろえており、視野、視力、眼圧など、さまざまな目の状態を検査することで、白内障の進行を正確に把握するのはもちろんのこと、他の目の病気がないかも同時に診ます。

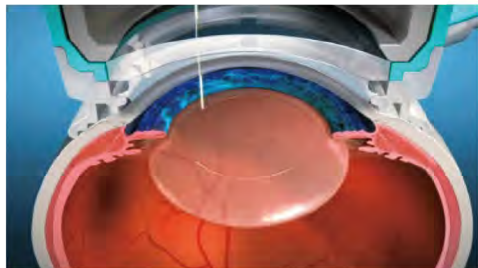


当院では  
多くの方が  
白内障手術を  
受けておられます！



# 手術にも最新鋭の医療機器を導入！ 精密に、正確に！

コンピューター制御で安心かつ精密な手術も実施しています。医師がメスで角膜・水晶体を切開する手術に対し、①レーザー手術では最新鋭医療機器の「フェムトセカンドレーザー」(左写真)を使用し、切開後、②最新の超音波乳化吸引装置により、水晶体を安全かつ効率的に破砕し除去します。さらに、③前眼部のイメージガイドシステムにより、術野(手術を行っている医師の目で見える部分)が手術顕微鏡に投影されることで、人工レンズの移植がより正確に行われます。



▲角膜・水晶体前嚢を十分の一ミリ単位で正確に切開



フェムトセカンドレーザー  
THE LENSX® LASER

# これらの患者さんにも対応しています

- 1 日帰り手術**  
アイセンターの白内障手術では、9割以上の患者さんが日帰り手術を受けておられます。手術後、ゆっくりお休みいただけるリハビリルーム(下写真)を設置。合併症や経過観察のため定期的な診察も実施しています。ほかの疾病の治療や帰宅に時間がかかるなどの理由で、入院される場合もあります。
- 2 認知症患者さんの手術**  
相談の上、全身麻酔での手術も実施しています。
- 3 ほかの目の病気にもチームで**  
白内障だけではなく、緑内障・硝子体関連疾病を併せ持つ患者さんもおられます。アイセンターでは各専門領域に応じた医師が連携し、目の病気に対する総合的な治療体制を整えています。



## 〈人工レンズについて〉 単焦点眼内レンズと多焦点レンズ

人工レンズには、1点(近距離もしくは遠距離)のみ焦点が合う単焦点眼内レンズと、2~3点焦点が合う多焦点眼内レンズがあります。夜間車を運転することが多い方や、他に目の病気のある方など、患者さんによっては単焦点眼内レンズのほうが向いている場合があります。また多焦点眼内レンズは先進医療のため、手術費用は保険診療外となります。患者さんの予算なども考慮し、相談の上、それぞれの患者さんに合ったレンズを決めていただいています。

	単焦点眼内レンズ	多焦点眼内レンズ
焦点の数	1点(近距離か遠距離のどちらかしか見えにくい)	複数(近距離も遠距離も見やすい)
メガネ等使用頻度	多い	少ない
費用	保険診療適用	手術：保険診療適用外 診察薬等：保険診療適用 ※国内未承認レンズ使用の場合は全額自費負担

お問い合わせ  
**洛和会音羽病院  
アイセンター**

☎075(593)4111(代)

<http://www.rakuwa.or.jp/otowa/shinryoka/eye/>



外来のご予約  
**予約センター**

📞0120(489)300

受付時間：午前8時30分～午後5時(月～金曜日)

※土・日曜日、祝日、年末年始(12月30日～1月3日)を除く

※診察・検査に散瞳薬を使用することがあります。受診の際は公共交通機関でお越しください。

「かかりつけ医」をお持ちください。

まちのお医者さん  
「かかりつけ医」

洛和会丸太町病院  
洛和会音羽病院